

"アポロンの堅琴" (組曲「アポロンの堅琴」より)  
みなづきみのり 作詞 千原英喜 作曲《日本》

"Slängpolska efter Byss-Calle"  
Byss-Calle 作曲 Hans GARDEMAR 編曲《スウェーデン》

"I Seraillets Have" (後宮の庭にて)  
Wilhelm STENHAMMAR 作曲《スウェーデン》

"Clap Yo' Hands"  
George GERSHWIN 作曲 Pete KING 編曲《アメリカ》

"Desh" ~An Indian Raga~  
インドのラーガ Ethan SPERRY 編曲《インド》

"Diu Diu Dang Ah" (汽車ポッポ)  
台湾民謡 Shan-Hua CHIEN 編曲《台湾》

"アポロンの堅琴" (組曲「歌が生まれるとき」より)  
みなづきみのり 作詞 松本 望 作曲《日本》

指揮/ 西牧 潤 ピアノ/ 中野園子・高橋玲子

## "木下牧子アカペラ・コーラス・セレクション"より

木下牧子 作曲

サッカーによせて (谷川俊太郎 作詩)  
おんがく (まどみちお 作詩)  
さびしいカシの木 (やなせ たかし 作詩)  
めばえ (みずかみ かずよ 作詩)  
祝福 (池澤夏樹 作詩)

指揮/ 山口英樹(客演)



《2012年度委嘱作品(初演)》

混声合唱とピアノのための

## 君がそばにいても 僕は君が恋しい

リュ・シファ 作詩 蓮池 薫 訳詩 石黒 晶 作曲

君がそばにいても 僕は君が恋しい  
誰でも旅立つときは  
秘密

指揮/ 西牧 潤 ピアノ/ 高橋玲子

## 十字架上のキリストの最後の言葉

千原英喜、上田祥行 作詞 千原英喜 作曲

第一の言葉 "Pater dimitte illis" / 第二の言葉 "Amen, dico tibi"  
第三の言葉 "Stabat mater & Mulier ecce" / 第四の言葉 "Eli, eli"  
エピローグ "Epilogue; Pater noster"

指揮/ 天野裕介



8 月 26 日

The Voicefield Chorus  
Hyogo Japan  
Since 1977

開演 14:00 (開場 13:30)

神戸新聞 松方ホール

(JR「神戸駅」、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分・高速神戸駅駅南徒歩15分)

主催・演奏 合唱団ボイスフィールド

後援 JCDI 日本合唱指揮者協会

入場料 1,000円(全席自由席)

連絡先 090-9026-5843(やはた)、070-6680-9897(いひな)

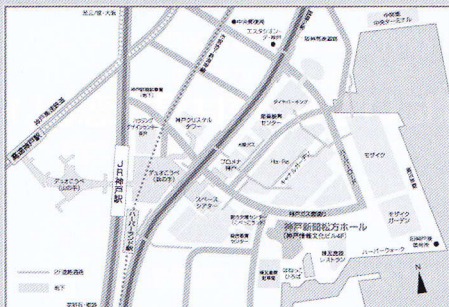
e-mail info30@voice.gr.jp URL <http://www.voice.gr.jp>

facebook <https://www.facebook.com/Voicefield1977>

# 第35回合唱団ボイスフィールド定期演奏会

# THE VOICE FIELD CHORUS

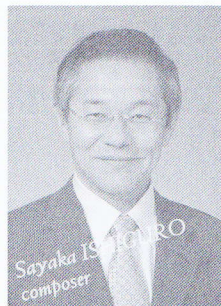
## Anniversary 35



2012年8月26日(日)14:00神戸新聞松方ホール

### 石黒 晶 (作曲)

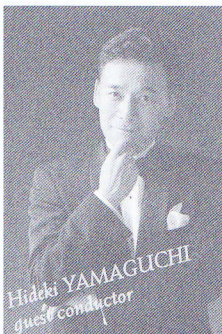
精力的な活動を続けておられる合唱団ボイスフィールドの第35回記念定期演奏会への委嘱をいただき、光栄です。韓国の詩人リュ・シファ氏の詩集『君がそばにいても 僕は君が恋しい』から三つを選び、テキストとしました。氏の作品に「ただよ」透明な孤独感”に私は強く魅かれ、数年前から合唱曲にしたいと思いつけてきました。日本語訳は連池薫氏によるものです。全体の曲調は、タイトルから想像されるよりもおそらくシャープな感じになっているかと思えます。現実を超越したような詩世界を、私なりに音楽で表現したかったのです。ボイスフィールドさんとは今春の「コーラスめっせ2012」からご一緒し、その際に本曲集の一曲目を演奏していただきました。今回は全曲初演となります。西牧潤氏や団の皆さんとともに新鮮な合唱音楽を創り、皆様にお聴きいただければと願っています。



Sayaka ISHIKURO  
composer

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修士課程修了。修了作品大学賞い上げ。グイド・ダレツォ国際作曲コンクール、奏楽堂日本歌曲作曲コンクール、朝日作曲賞などに入賞・入選。NHK、全日本合唱連盟ほかの合唱コンクールなどの審査員を務める。作品は国内外で演奏され、近作『ハッシャバイ・ソングス』(音楽之友社)『わらべうたのカタログ』(カワイ出版)はCD『である』とあつて 石黒晶女声合唱作品集(ジョヴァンニ・レコード)に収録。昨年はカワイ出版『歌おうNIPPON』プロジェクトのために(一日(ひとひ)巡り)を作曲。現在Hi's Opera Company委嘱によりオペラ『みずす』作曲中。  
?神戸女学院大学教授(ミュージック・クリエイション専攻)。

### 山口 英樹 (客演指揮)

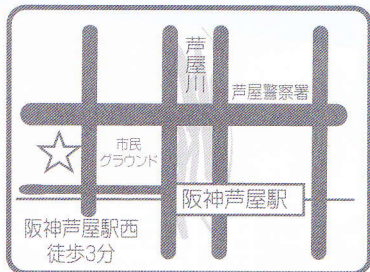


Hideki YAMAGUCHI  
guest conductor

音大生だった当時、関西歌劇団の公演にその他大勢役でバイトをしていた時、一般の合唱団の男声メンバーも来られていてい声で歌っていました。団の名前を聞くと「ボイスフィールド」。かれこれ30年も前のことです。それ以来この団のことはずっと気になっていました。高校時代の合唱部の同期、後輩や、かつての教え子が入団したりしたものですから余計に。ボイスには、いつも若々しく爽やかな合唱団という印象を持っています。そこに粘着質の指揮者がからんで絶妙な色合いを醸しているんだろうと。今回一緒にさせていただき、また新たなボイス色が発見できればいいなとワクワクしています。

大阪音楽大学音楽学部音楽科卒。音楽を浦山弘三、指揮法を田中信昭の各氏に師事。神戸市立中学校、武庫川女子大学附属中・高音楽科教諭、同大学講師の職歴を持つ。各学校のコーラス部の顧問や少年少女合唱団の指揮者を歴任し、各種の合唱コンクールに於いて、関西大会金賞多数、全国大会出場通算47回、金賞受賞11回を数える。また、客演指揮や、講演、講習会講師、コンクールの審査員、コンサートの司会者としても活躍し、委嘱初演や海外公演も多い。「平成指揮者十人の会」21世紀の合唱音楽を考える会・音楽樹同人。JCDA日本合唱指揮者協会会員。女声アンサンブルC'est La vie、コール・アマービレ、ヴォア・セレステ、「真澄鏡」、コーロ・レガーロ、パッカス・コンサート常任指揮者。ジュニアコーラス・ティンカーベル音楽監督。武庫川女子大学コーラス部技術顧問。立命館大学メンネルコール音楽顧問。兵庫県合唱連盟理事。

## 合唱団ボイスフィールド メンバーいつでも募集中



練習日：毎週日曜日 18:00~20:30(夏期は17:30~20:30)  
会場：原則として 芦屋市立青少年センター 音楽室  
団費：一ヶ月1500円(学生500円)  
練習場や時間は時々変わることがあります。お問い合わせください  
info30@voice.gr.jp